

2021年度 独創的研究助成費 実績報告書

2022 年 2月 28日

| | | | | | | |
|---------|---|---------|-----------------|------|------|------|
| 報告者 | 学科名 | 情報通信工学科 | 職名 | 教授 | 氏名 | 杉村 藍 |
| 研究課題 | 英語プレゼンテーション練習のためのWeb教授法および評価法研究（4） | | | | | |
| 研究組織 | 氏名 | 所属・職 | | 専門分野 | 役割分担 | |
| | 代表 | 杉村 藍 | 情報工学部情報通信工学科・教授 | 英語教育 | 研究統括 | |
| 研究実績の概要 | 分担者 | | | | | |
| | <p>グローバル化の加速する社会において活躍できる人材育成は急務である。大学生、大学院生がグローバル社会で活躍する上で、自分の主張や考えを聴衆に向かって明確に伝えることのできる実践的なプレゼンテーション（以下、プレゼン）能力は欠かすことができない。そして、そのための基礎となる英語力を身につけることも必要不可欠である。</p> <p>本研究は、2018年度から開始した「英語プレゼンテーション練習のためのWeb教授法および評価法研究」を継続するものである。また、この研究は文部科学省科学研究費補助金取得に向けた基礎研究でもある。学生が身につけた専門的知識や技能を国際会議等で積極的に研究発表していくプレゼン能力を高めるための教授法および評価法の開発を目指している。そのために、本年度は以下の2つの課題に取り組んだ。</p> <p>1. 「Web 英語プレゼンテーション学習支援システム」の授業導入および改良</p> <p>申請者が情報工学の専門家と共同開発した「Web 英語プレゼンテーション学習支援システム」（以下、本システム）の授業内学習モードを大学院修士課程で開講している「アカデミック・プレゼンテーション演習」および「テクニカル・プレゼンテーション演習」に導入し、評価機能を中心にシステムの動作確認を行なった。本システムは3つの評価機構を有し、中でもプレゼンの様子を録画した動画を再生すると同期を取って評価結果を青（good）と赤（poor）の2色によって表示する「カラーパレット」は本システム独自のものである。このカラーパレットの表示の割合（評価者の何割が評価した場合に点灯させるか）を10%～50%までで試し、実際に利用した受講生のアンケート結果なども踏まえて適切な割合を検討した。これに基づき、結果表示方法を改良する。</p> <p>本システムを授業内で利用するに当たり、運用管理支援（201,260円）やシステムサーバーメンテナンス作業（17,740円）に必要な経費を支出した。</p> | | | | | |

※ 次ページに続く

| | |
|---------------------|--|
| <p>研究実績 の概要</p> | <p>2. 「Web 基本英語学習支援システム」との連携に向けた改良</p> <p>英語でのプレゼンに向けた原稿作成や発表練習において、その基礎となる英語力の習得は必須である。特に、原稿を準備することのできない質疑応答は英語力を問われる。</p> <p>自分に合った習熟度で学習できる Web 英語学習を活用することで、学生の英語力向上に結びつけるため、すでに開発した「Web 基本英語学習支援システム」と連携するための改良を行なった。具体的には、現在 9 段階の習熟度編成となっているものをよりきめ細やかな習熟度で対応できるよう、またより多くの学生の習熟度に対応できるよう、25 段階編成に組み替えるための準備を進めた。習熟度を増設し追加するための模擬問題と模範解答 600 問分のデータ入力を行なった (132, 000 円)。</p> |
| <p>成果資料目録</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ Sugimura, A, Takeoka, S. & Des Marais, E. (2021). Combining In-class and Out-of-class Practices in a Hybrid Class: Action Research of the Presentation Support System for Developing English Presentation Skills. The JACET 60th Commemorative International Convention (Online), August 28. ・ Sugimura, A, Takeoka, S. & Des Marais, E. (2021). Combining In-class and Out-of-class Practices in a Hybrid Class: Action Research of the Presentation Support System for Developing English Presentation Skills. <i>The JACET International Convention Proceedings: The JACET 60th Commemorative International Convention (Online 2021)</i>, 87-88. ・ Sugimura, A, Takeoka, S. & Des Marais, E. (2022). Combining In-class and Out-of-class Practices in a Hybrid Class: Action Research of the Presentation Support System for Developing English Presentation Skills. <i>JACET International Convention Selected Papers</i>, 8. In press. ・ 杉村 藍 (単) 「Webシステムを用いた英語プレゼンテーションの評価法研究(3)」 (Web実践教育研究会報告 (第9号)、2021年10月31日) pp. 1-4. ・ 武岡さおり、杉村 藍、箕浦恵美子 (共) 「オンライン英語学習システムの機能拡張に向けた検討—習熟度判定を伴う各学習システムの実現に向けて—」 (Web実践教育研究会報告 (第9号)、2021年10月31日) pp. 9-12. |